

広域的地域活性化基盤整備計画

たんざわ おおやま ちいき だい かい
丹沢・大山地域【第4回変更】

かながわ けん
神奈川県

さがみはらし はだのし あつぎし いせはらし あいかわまち きよかわむら
関係市町村(相模原市、秦野市、厚木市、伊勢原市、愛川町、清川村)

平成25年 3月

注)・「関係市町村」欄には、広域的地域自立・活性化法第5条第5項の規定による意見聴取が必要な市町村をすべて記載すること。
・様式は、A4長辺側を、2箇所ホチキス留めすること。

目次

○ 広域的地域活性化基盤整備計画の目標および計画期間	1
○ 拠点施設	2
○ 広域的地域活性化基盤整備計画の整備方針と基本的な方針等との整合性	7
○ 交付対象事業等一覧	8
○ 拠点施設・重点地区	9
○ 整備方針概要図	10

拠点施設

施設名	日向地区(観光地)	所在地	神奈川県伊勢原市日向
設置主体	民間	管理・運営主体	民間
設置(予定)年月		拠点施設の区分	教養文化施設(法第二条第2項第三号)
広域的特定活動の区分	文化的資産の展示又は伝統芸能の公演 (法第二条第1項第一号口)	拠点施設の整備の有無	有 ・ <input type="radio"/> 無
拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等			
<p><概要及び整備計画> 日向薬師は、関東地方では有数の古寺であり、日本三薬師の一つとして多くの参拝者が訪れている。また、歴史・文化的資源や豊かな自然環境からかながわ景勝50選にも選ばれている。</p> <p><拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性> 日向地区へのアクセス道路の整備を充実させ、交通利便性の向上や周辺拠点地区との回遊性の向上を図るものである。</p> <p><目標と広域的特定活動・拠点施設との関係> 観光・交流を支える基盤づくりによる観光活性化を図るため、観光客誘致に向けた情報提供の取組みを進めるとともに、拠点施設における新たな魅力づくりをめざす。</p>			
拠点施設で行われる広域的特定活動の内容			
<p><現況> 日本三薬師の一つである日向薬師は、宝城坊本堂など国の重要文化財に指定されている文化的資産や神奈川県・伊勢原市に指定されている文化的資産が多数所蔵されており、多くの参拝者が訪れている。また、毎年行われる「本尊開扉」・「初薬師本尊開扉」・「春期大祭」、12年に一度行われる「寅年本尊開扉法要」などの伝統行事では、県内外からの多くの参拝者でにぎわっている。また、周辺は、秋にはかながわの花の名所100選にも選定されている彼岸花の名所として、多くの観光客で賑わっている。</p> <p><将来> 効果的な観光情報の提供や周辺観光資源との連携により観光魅力を向上させ、観光客の増加による地域の活性化を目指す。</p>			
広域的特定活動との関係			
<p><拠点施設整備の蓋然性></p> <p><拠点施設に設定した理由> 日向薬師は、国の重要文化財などに指定されている優れた歴史・文化的資源などの魅力を有しており、丹沢・大山地域の活性化を図るための重要な拠点と考えられる。</p>			
重点地区(設定する場合に記述)			

拠点施設

施設名	大山地区(観光地)	所在地	神奈川県伊勢原市大山 ほか
設置主体	公共・民間	管理・運営主体	公共・民間
設置(予定)年月		拠点施設の区分	観光施設(法第二条第2項第二号)
広域的特定活動の区分	観光活性化(法第二条第1項第一号口)	拠点施設の整備の有無	有 ・ <u>無</u>
拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等 <概要及び整備計画> 大山地区は、丹沢大山国定公園に指定されている自然豊かな環境であることから、かながわ景勝50選にも選ばれており、その中心地である大山阿夫利神社や大山寺は古くからの山岳信仰の場として多くの観光客や参拝者でにぎわっている。また、山麓のバス停や駐車場からは、大山ケーブルカーが大山寺駅を通過して阿夫利神社駅まで通じており、出発駅である大山ケーブル駅付近には「こま参道」と呼ばれる石段があり、かながわの名産100選をはじめとする大山こまや大山のとうふなど、土産品店や飲食店及び宿泊施設が軒をたなわっている。 <拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性> 初詣や紅葉シーズンを中心に交通渋滞が激しい状況であるため、アクセス道路の整備を実施し、交通利便性の向上や回遊性の向上を図るものである。 <目標と広域的特定活動・拠点施設との関係> 観光地として県内外から高い集客力を誇る大山地区において観光・交流を支える基盤づくりによる観光活性化を図るため、観光客誘致に向けた情報提供の取組みを進めるとともに、拠点施設における新たな魅力づくりをめざす。			
拠点施設で行われる広域的特定活動の内容 <現況> 大山地区は豊かな自然環境、歴史・文化などを有しており、国の重要文化財に指定されている不動明王や二童子像を所蔵する大山寺や、県の重要無形文化財に指定されている巫女舞や倭舞が行われる大山阿夫利神社、大山周辺のハイキングコースには、県内外から多くの参拝者やハイカーが訪れ、宿泊施設や飲食店が立ち並ぶ門前町も含めて多くの観光客で賑わっている。 <将来> 効果的な観光情報の提供や周辺観光資源との連携により観光魅力を向上させ、観光客の増加による地域の活性化を目指す。			
広域的特定活動との関係 <拠点施設整備の蓋然性> <拠点施設に設定した理由> 大山地区は、丹沢大山国定公園の核として豊かな自然と優れた歴史・文化的資源など魅力を有しており、丹沢・大山地域の活性化を図るための重要な拠点と考えられる。			
重点地区(設定する場合に記述)			

拠点施設

施設名	七沢地区(観光地)	所在地	神奈川県厚木市七沢 ほか
設置主体	公共・民間	管理・運営主体	公共・民間
設置(予定)年月		拠点施設の区分	観光施設(法第二条第2項第二号)
広域的特定活動の区分	観光活性化(法第二条第1項第一号口)	拠点施設の整備の有無	有 ・ <u>無</u>
拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等 <概要及び整備計画> 七沢地区は、古くから「くすり湯」として知られた七沢温泉や、付近には日本の都市公園百選にも選ばれた県立七沢森林公園などがあり、首都圏近郊のレクリエーションの場として広く知られている。 <拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性> 七沢地区へのアクセス道路の整備を実施し、交通利便性の向上や周辺拠点地区との回遊性の向上を図るものである。 <目標と広域的特定活動・拠点施設との関係> 観光・交流を支える基盤づくりによる観光活性化を図るため、観光客誘致に向けた情報提供の取組みを進めるとともに、拠点施設における新たな魅力づくりをめざす。			
拠点施設で行われる広域的特定活動の内容 <現況> 七沢地区は、温泉や優れた自然を活かした憩いの場であり、県内外から多くの観光客が訪れている。温泉街を中心に宿泊施設や飲食店が立ち並んでおり、七沢温泉を中心に、宮ヶ瀬地区や大山地区と連携した観光客誘致に力を入れている。また、県内唯一の森林セラピー基地(森林セラピー・ステアリングコミッティ認定)として、県立七沢森林公園等と連携しながら、観光客誘致に取り組んでいる。 <将来> 効果的な観光情報の提供や周辺観光資源との連携により観光の魅力を向上させ、観光客の増加による地域の活性化を目指す。			
広域的特定活動との関係 <拠点施設整備の蓋然性> <拠点施設に設定した理由> 七沢地区は、東丹沢地域において、優れた自然・景観など魅力を有しており、丹沢・大山地域全体の活性化を図るための重要な拠点と考えられる。			
重点地区(設定する場合に記述)			

拠点施設

施設名	宮ヶ瀬地区(観光地)	所在地	神奈川県愛甲郡清川村宮ヶ瀬 ほか
設置主体	公共・民間	管理・運営主体	公共・民間
設置(予定)年月		拠点施設の区分	観光施設(法第二条第2項第二号)
広域的特定活動の区分	観光活性化(法第二条第1項第一号口)	拠点施設の整備の有無	有 ・ <u>無</u>
拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等			
<p><概要及び整備計画></p> <p>宮ヶ瀬地区は、首都圏近郊にあり、「人と自然、都市と地域の交流・共存をめざす自然公園的機能をもった都市近郊リゾート地の形成」を基本理念として、宮ヶ瀬湖畔地区、鳥居原地区、ダムサイト地区の3つの地区において拠点整備が進んでおり、多くの観光客が訪れている。</p> <p><拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性></p> <p>宮ヶ瀬地区へのアクセス道路の整備を実施し、交通利便性の向上や周辺拠点地区との回遊性の向上を図るものである。</p> <p><目標と広域的特定活動・拠点施設との関係></p> <p>観光地として県内外から高い集客力を誇る宮ヶ瀬地区において観光・交流を支える基盤づくりによる観光活性化を図るため、観光客誘致に向けた情報提供の取組みや交通手段の充実等による宮ヶ瀬地区内の回遊性向上などを進めるとともに、拠点施設における新たな魅力づくりをめざす。</p>			
拠点施設で行われる広域的特定活動の内容			
<p><現況></p> <p>宮ヶ瀬地区は、丹沢大山国定公園内の恵まれた自然環境や多彩な施設群を活かした観光客誘致に力を入れており、「宮ヶ瀬ダム」をはじめ、「水とエネルギー館」・「県立あいかわ公園」などの施設を有するダムサイト地区や四季折々の産地直送野菜などが販売されている「鳥居原ふれあいの館」や美しい景観が楽しめる「岬の展望台」などを有する鳥居原地区、「ビジターセンター」、「やまなみセンター」及び「水の郷交流館」などの施設を有する宮ヶ瀬湖畔地区において、情報提供の取組みや各種イベントが行われており、多くの観光客が訪れている。毎年12月には、宮ヶ瀬湖畔地区において、自生のもみの木をライトアップしたジャンボクリスマスツリーで有名な「宮ヶ瀬クリスマスみんなのつどい」が開催され、県内外から多くの観光客が訪れている。</p> <p><将来></p> <p>各種イベントの開催や多様な情報発信の充実を図るとともに、交通手段の充実等による宮ヶ瀬地区内の回遊性向上や周辺観光資源との連携を強化するなどして、多彩な施設群や豊かな自然などの地域資源を保全・活用した宮ヶ瀬地区の活性化を目指す。</p>			
<p><拠点施設整備の蓋然性></p>			
<p><拠点施設に設定した理由></p> <p>宮ヶ瀬地区は、「宮ヶ瀬ダム」をはじめとする多様な観光資源を有しており、丹沢・大山地域全体の活性化を図るための重要な拠点と考えられる。</p>			
重点地区(設定する場合に記述)			

拠点施設

施設名	秦野戸川地区(観光地)	所在地	神奈川県秦野市堀山下 ほか
設置主体	公共・民間	管理・運営主体	公共・民間
設置(予定)年月		拠点施設の区分	観光施設(法第二条第2項第二号)
広域的特定活動の区分	観光活性化(法第二条第1項第一号口)	拠点施設の整備の有無	有 ・ 無
拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等			
<p><概要及び整備計画></p> <p>県立秦野戸川公園は、丹沢の山々から流れる水無川の自然を生かした都市公園で、川遊びやバーベキュー、農作業体験などを楽しむことができる。平成9年度の一部開園以降順次開園区域を拡大しており、今後、全面開園に向けて、園路広場等の整備を行う。また、周辺地域は、古くから丹沢登山口として知られ、多くの登山客やキャンパーが訪れる。</p> <p><拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性></p> <p>秦野戸川地区へのアクセス道路の整備を実施し、交通便利性の向上や周辺拠点地区との回遊性の向上を図るものである。</p> <p><目標と広域的特定活動・拠点施設との関係></p> <p>観光・交流を支える基盤づくりによる観光活性化を図るため、観光客誘致に向けた情報提供の取組みを進めるとともに、拠点施設における新たな魅力づくりを目指す。</p>			
拠点施設で行われる広域的特定活動の内容			
<p><現況></p> <p>秦野戸川地区は、自然環境を活かし、登山・ハイキング向けの観光客誘致に力を入れている。「県立秦野ビジターセンター」では丹沢の美しい自然や体力にあった登山コースの紹介などを行い、「パークセンター」では丹沢山々の動植物の資料館がある。県立秦野戸川公園に隣接している「山岳スポーツセンター」では、登山の正しい知識や技術の普及を目的として、クライミング教室、登山に関する研修会、合宿等が行われており、周辺の登山用宿泊施設と合わせ、野外活動の拠点としての観光客誘致に取り組んでいる。また、かながわの名産100選にも選定されている落花生やさつまいもをはじめカーネーションやシクラメンなど、農業が盛んな地域であり、収穫体験や花の摘み取りなどのグリーンツーリズムに力を入れている。</p> <p><将来></p> <p>効果的な観光情報の提供や周辺観光資源との連携により観光魅力を向上させ、観光客の増加による地域の活性化を目指す。また、県立秦野戸川公園では、平成22年春季に国土緑化運動の中心的行事である全国植樹祭の開催が決まっており、全国植樹祭に向けてさまざまな取組みが予定されている。</p>			
広域的特定活動との関係			
<p><拠点施設整備の蓋然性></p> <p>県立秦野戸川公園は、平成9年度の一部開園以降順次開園区域を拡大しており、川遊びやバーベキュー、農作業体験などを楽しむことができる都市公園として、年間約47万人の利用者が訪れている。また、平成22年春季には全国植樹祭の開催が決まっており、全国植樹祭や公園の全面開園にむけた拠点施設整備等の取組みが着実に進んでいる。</p> <p><拠点施設に設定した理由></p> <p>秦野戸川地区は、県立秦野戸川公園をはじめ、豊かな自然環境を活かした観光客誘致に取り組んでおり、丹沢・大山地域全体の活性化を図るための重要な拠点と考えられる。</p>			
重点地区(設定する場合に記述)			

広域的地域活性化基盤整備計画の整備方針と基本的な方針等との整合性

計画の整備方針		方針に合致する主要な事業	
丹沢・大山地域へのアクセス利便性や拠点間の交流促進、回遊性の向上により、当該地域の観光活性化を図る。		県道611号(大山板戸)(大山バイパス) 県道705号(堀山下秦野停車場)(曾屋インター) 県道64号(伊勢原津久井) 県道603号(上粕屋厚木)(西富岡バイパス)	
観光・交流を支える基盤づくりによる観光活性化に資するため、拠点施設へのアクセス道路における安全で快適な道路環境の確保を図る。		県道70号(秦野清川) 県道64号(伊勢原津久井) 県道514号(宮ヶ瀬愛川)	
基本的な方針等との整合性(※1)			
区分	整合性等の有無	左記の理由等	
① 広域的地域活性化のための基盤整備に関する基本的な方針との適合の有無	有 ・ 無	本計画は、観光拠点に広域からの来訪者を増加させることにより、地域活性化を図るものである。	
② 国土形成計画、社会資本整備重点計画、環境基本計画との調和の有無	有 ・ 無	観光交流等に資する道路整備が推進されるなど、社会資本整備重点計画等との調和が図られている。	
③ 北海道総合開発計画、沖縄振興計画との調和の有無 (北海道及び沖縄のみ回答)	有 ・ 無		
④ その他の計画等との整合性の有無	有 ・ 無	県の総合計画、かながわ都市マスタープランにおいて位置づけがある。	
⑤ 関係市町村への意見聴取の有無(※2)	有 ・ 無	文書による意見聴取 (相模原市、秦野市、厚木市、伊勢原市、愛川町、清川村)	
⑥ 他の都道府県への意見聴取の有無(※2) (他の都道府県との境界にかかる計画の場合に回答)	有 ・ 無		
広域地方計画協議会での取扱い(※3)	有 ・ 無		
その他			

※1 ①から⑥については、整合性等の有無を判断した資料を添付すること。

※2 意見聴取「有」の場合は、「左記の理由等」欄に、意見聴取の方法及び関係市町村名又は他の都道府県名を記載すること。「無」の場合は、その理由を記載すること。

※3 広域地方計画協議会で本計画が検討された場合は「有」とし、その内容を記載すること。

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費 (a)	1,328.260	交付限度額(b)	597.717	国費率 (b/a)	0.450
-------------	-----------	----------	---------	-----------	-------

【基幹事業①】社会資本整備総合交付金対象事業

(単位:百万円)

事業	細項目	事業箇所名	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費		交付対象事業費	環境影響評価		
				開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		うち官負担分	うち民負担分		対象有無	手続終了年月	
道路		県道705号(堀山下秦野停車場)(曾屋インター)	0.10km	H4	H23	H21	H23	3,100	77.000	77.000	0.000	77.000	無	
道路		県道603号(上粕屋厚木)(西富岡バイパス)	0.70km	H16	H30	H21	H23	12,000	334.000	334.000	0.000	334.000	無	
道路		県道70号(秦野清川)	30.3km	H21	H25	H21	H25	303	302.720	302.720	0.000	302.720	無	
道路		県道64号(伊勢原津久井)	12.1km	H22	H25	H22	H25	102	102.200	102.200	0.000	102.200	無	
道路		県道514号(宮ヶ瀬愛川)	5.2km	H22	H25	H22	H25	93	93.200	93.200	0.000	93.200	無	
期間事業① 計								15,598	909.120	909.120	0.000	909.120		

【基幹事業②】地域自主戦略交付金対象事業

(単位:百万円)

事業	細項目	事業箇所名	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費		交付対象事業費	環境影響評価		
				開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		うち官負担分	うち民負担分		対象有無	手続終了年月	
道路		県道611号(大山板戸)(大山バイパス)	0.50km	H3	H24	H21	H24	6,900	366.740	366.740	0.000	366.740	無	
道路		県道64号(伊勢原津久井)	0.34km	H22	H24	H22	H24	730	52.400	52.400	0.000	52.400	無	
基幹事業② 計								7,630	419.140	419.140	0.000	419.140		

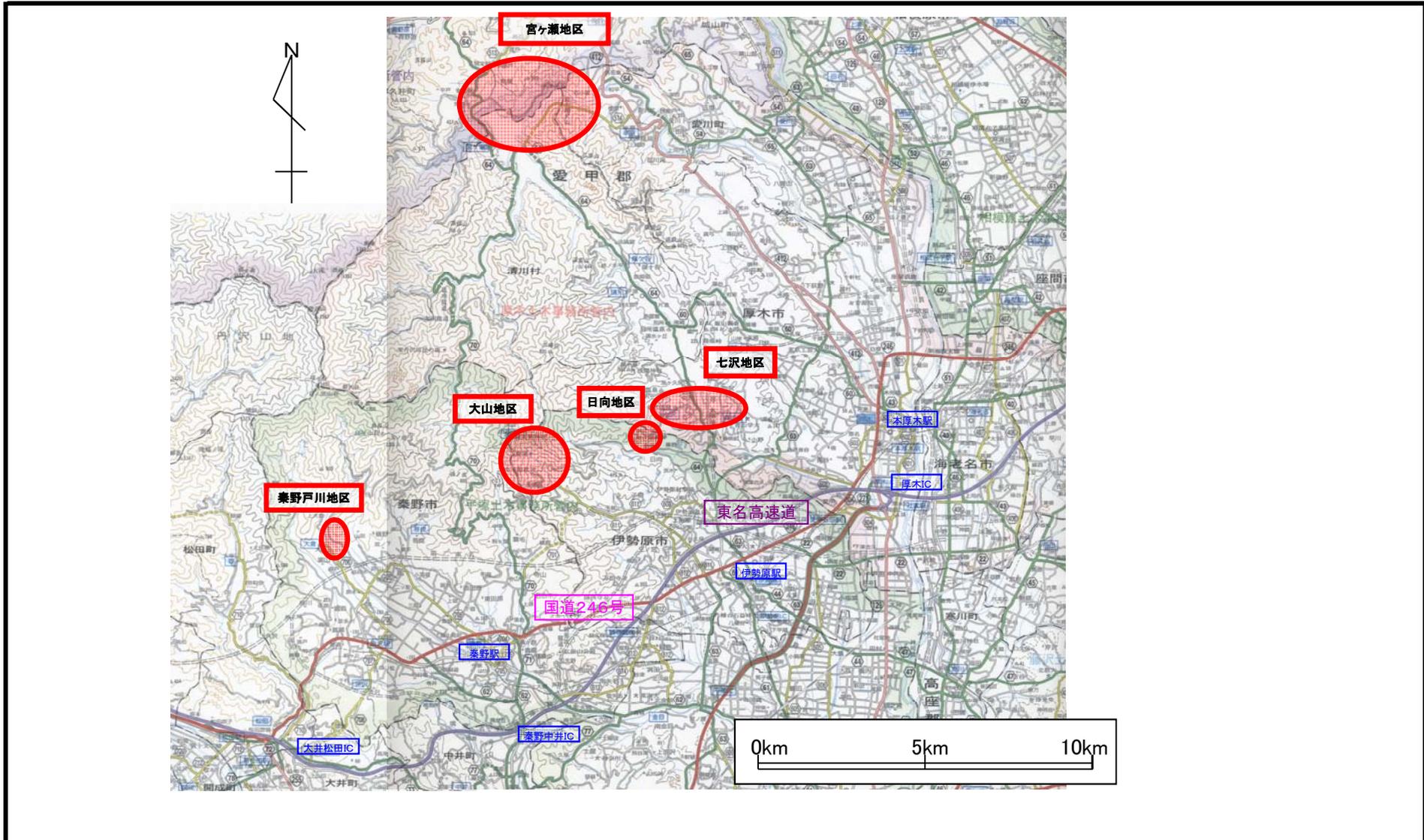
基幹事業(A)=基幹事業①+基幹事業②

1,328.260

拠点施設・重点地区

※複数の拠点施設が離れている場合は、適宜追加する。

丹沢・大山地域(神奈川県)	面積	所在地	神奈川県相模原市、秦野市、厚木市、伊勢原市、愛川町、清川村	重点地区	有(無)
---------------	----	-----	-------------------------------	------	------



丹沢・大山地域(神奈川県) 整備方針概要図

目標	丹沢・大山地域は豊かな自然と歴史・文化的資源を有していることから、観光・交流を支える基盤づくりにより、観光を核とした交流人口の増加と地域経済の活性化を図り、活力ある地域づくりを目指す。	代表的な指標	入込観光客数(千人)	19,069(2007年度)	→	19,630(2013年度)
			()	()	→	()
			()	()	→	()

